

# 学びのドリームプラン 海田東小学校

## 第1学年1組 国語科

単元名：きいて きいて わたしの だいすきなおはなし  
教材文「おおきなかぶ」

指導者 入澤 ゆう子

### 児童の願い

自分の読んだ本の好きなおところを紹介したい。



### ゴール

本の好きなおところを紹介する「おはなしボックス」を作る。

### 本単元で付けたい力

- ・物語の好きな場面を探しながら読み、その様子を人物の行動や会話を基に想像することができる。

【読むこと ウ】

### 言語活動

本の好きなおところを紹介する。

## 学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・本の好きなおところを紹介するために、事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりして多くの本を選んで読もうとしている。	・本の好きなおところを紹介するために、事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりして読もうとしている。
【思考力】	・自分が好きな場面を選んで登場人物の会話に着目し、想像を広げ様々に読んでいる。	・自分が好きな場面について登場人物の行動や会話に着目し、想像を広げている。
【自己理解】	・互いの思いを分かち合ったり、感じ方や考え方を認め合ったりして、読書生活に生かしている。	・互いの思いを分かち合ったり、感じ方や考え方を認め合っている。

### 「課題発見・解決学習」の過程 (全12時間)

学 習 活 動		育成したい 資質・能力
<b>課題の設定 (1)</b> ○今までに読んできた本の読書経験を交流し合い、本の好きなおところを紹介したいという気持ちを高める。 ・自分の読書の記録を基に好きな本を、題名を中心に紹介する。 ・教師による「とん こと とん」の好きなおところの紹介を聞き、「おはなしボックス」を作って、本の好きなおところを紹介しようという学習のめあてをもつ。	繰り返しや展開のおもしろい本の並行読書	主体性
<b>情報の収集 (5)</b> ○モデル「おはなしボックス」を基に、「とん こと とん」の好きなおところ（登場人物の行動や会話）に着目して読む。 ・自分の好きな場面の登場人物の行動や会話に着目しながら紹介する内容をおさえて読む。		思考力
○教材文「おおきなかぶ」の好きな場面を紹介する。 ・教材文の範読を聞き、初読の自分の好きな場面を交流する。		思考力

学 習 活 動		育成したい 資質・能力
○かぶの種をまくところ、抜くところ、抜けたところの場面の好きなどころを紹介する。 ② ・かぶに込めたおじいさんの願い，会話を想像し，登場人物やかぶを抜く順番などおもしろいところ，好きなどころを話し合う。	繰り返しや展開のおもしろい本の並行読書	思考力
○教材文「おおきなかぶ」の「おはなしボックス」にまとめる内容を書く。 ・「おおきなかぶ」の中で好きなどころや思ったことを書く。		思考力
<b>整理・分析（３）</b> ○自分の好きな本を選ぶ。 ・並行読書の中から，好きな本を選び，自分が紹介したい場面を見つける。		思考力
○おはなしボックスカード（下書き）にまとめる。 ・選んだ本の好きな場面の様子について，登場人物の行動や会話と理由を「おはなしボックス」にまとめる。 【本時】		思考力
○おはなしボックスカード（下書き）を確認する。 ・ペアで本の好きなどころと思ったことを聞き合い，自分の思いが伝わるか確かめる。		思考力
<b>まとめ・創造・表現（２）</b> ○「おはなしボックス」を完成する。 ・自分が選んだ本の好きなどころと思ったことが伝わる「おはなしボックス」を作る。		思考力
○「おはなしボックス」を紹介する。 ・自分が作った「おはなしボックス」を提示しながら，本の好きなどころをクラスで紹介し合う。		思考力
<b>振り返り（１）</b> <b>学びのモニタリング</b> ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・本の好きなどころを紹介する活動を通して，伝えたいことをまとめ交流することで，互いの思いを分かち合ったり，感じ方や考え方を認め合ったりして自らの学びを振り返る。		自己理解